



# 富士ロジテックホールディングス 名古屋事業部のご案内

## [概要]

設立 : 1918年5月16日

資本金 : 3億円

東京本社 : 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル8F

静岡本社 : 静岡県静岡市葵区栄町4-10 静岡栄町ビル1F

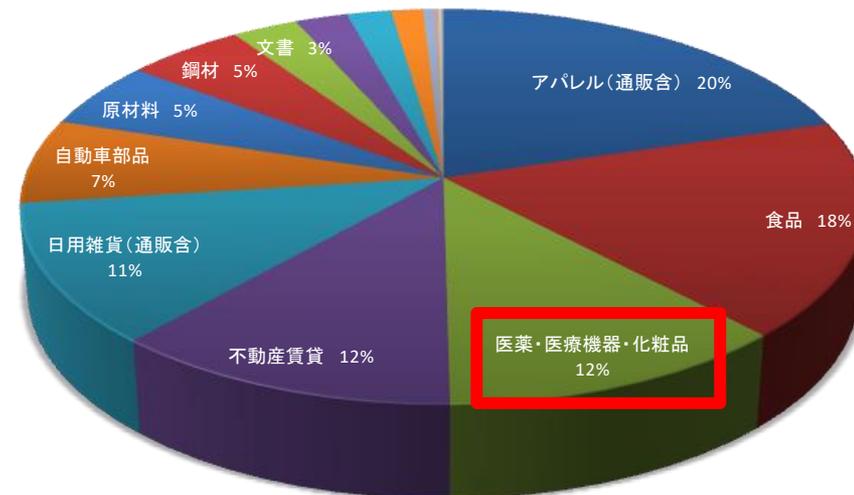
従業員 : 779名 (2020年8月現在 連結対象会社含む)

売上 : 226億円 (2020年8月期 連結ベース)

## [沿革]

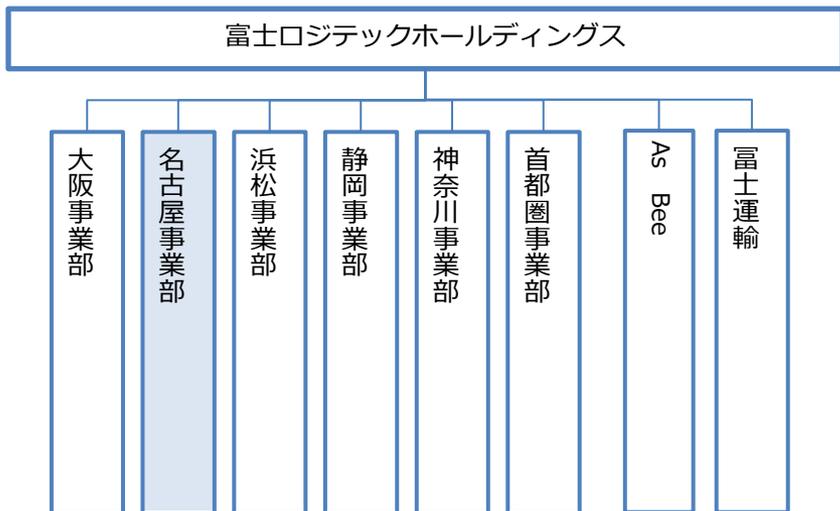
- 1918年 鈴与倉庫(株)設立(鈴与商店から分離独立)
- 1990年 社名変更 (鈴与倉庫から富士ロジテックに)
- 1996年 (株)富士ロジ・オペレーションシステム設立
- 2002年 ISO9001 全社認証取得
- 2014年 (株)富士ロジテック・ネクスト設立(不動産事業部より分社)  
(株)富士ロジトランス設立(運輸事業部より分社)
- 2015年 (株)富士ロジテック静岡設立(東静岡事業本部より分社)  
(株)富士ロジテック浜松設立(西静岡事業本部より分社)
- 2016年 (株)富士ロジテックより(株)富士ロジテック・ホールディングスに  
(株)富士ロジテック設立(東日本事業本部より分社)  
(株)富士ロジテック・ユニファイドサービス設立(西日本事業本部(愛知)より分社)  
(株)富士テクノグローバル(西日本事業本部(大阪)より分社)
- 2022年 合併により (株) 富士ロジテックホールディングス名古屋事業部へ

[売上構成比率]

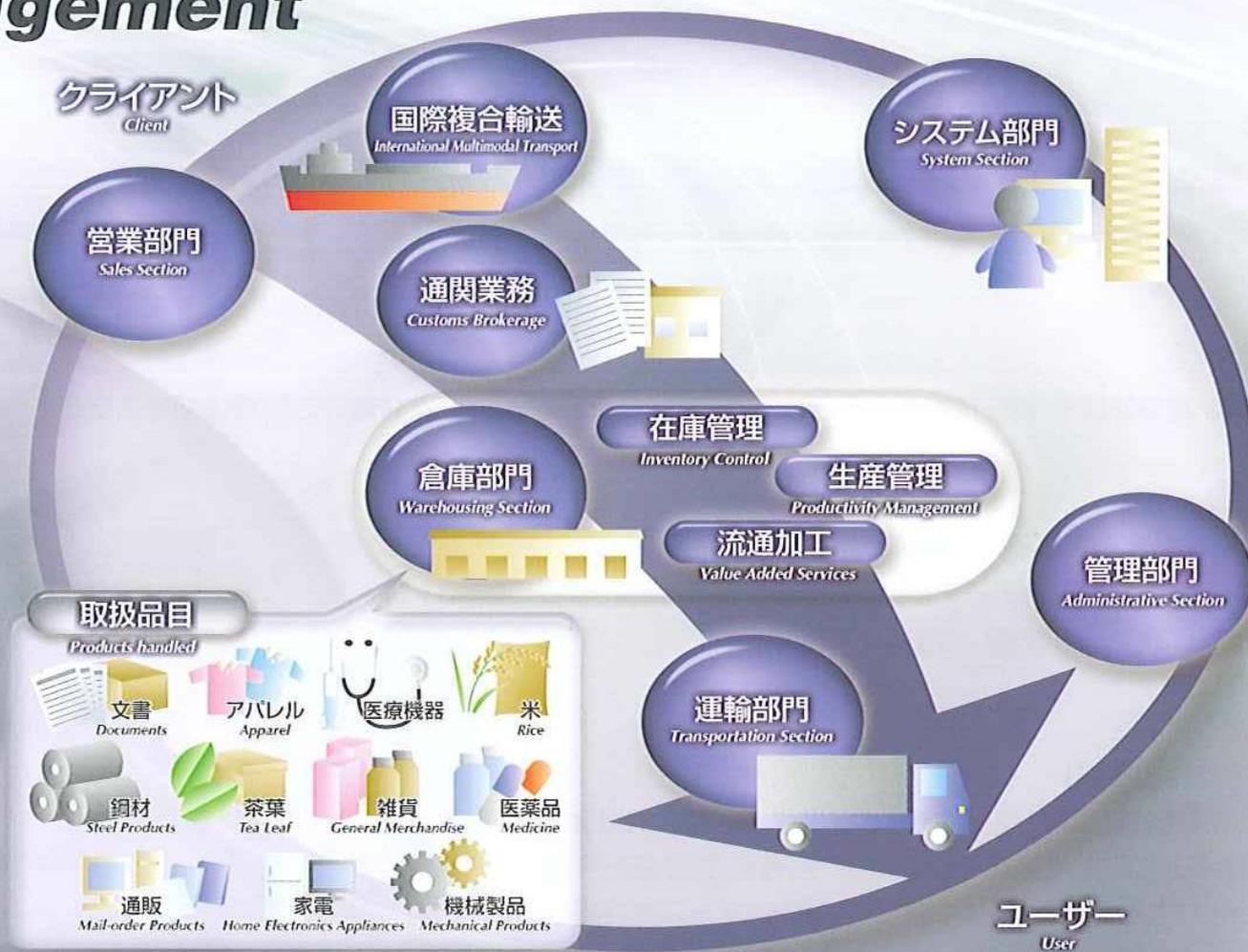


## [営業種目]

- 倉庫業
- 貨物自動車運送事業
- 貨物利用運送事業
- 不動産賃貸事業
- 物流システムの企画、開発、設計、施工、管理業務
- 医薬品、動物用医薬品の卸売販売業 等



## Supply Chain Management

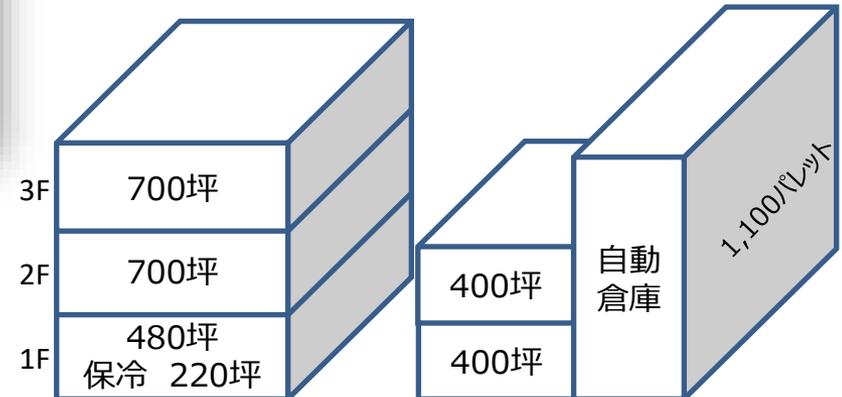




▶ 小牧倉庫



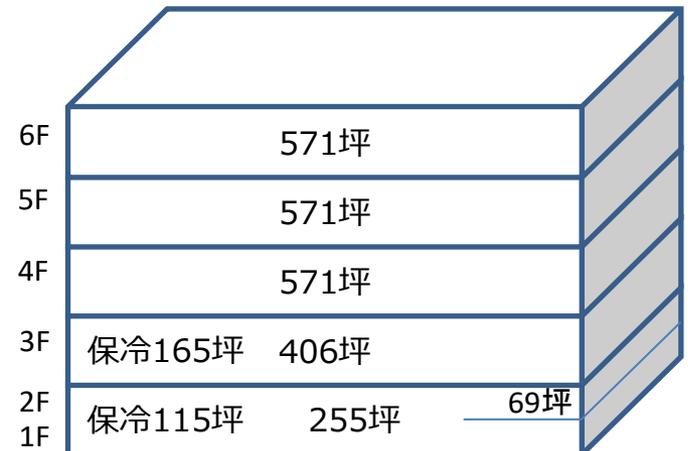
住所	愛知県小牧市元町3-15
交通アクセス	名鉄 岩倉駅より車で10分 名神 小牧ICより車で5分 名古屋高速 小牧南ICより車で5分
延床面積	3,200坪 (内メディカル庫 2,100坪)
機能/設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調庫</li> <li>・保冷库</li> <li>・特殊庫</li> <li>・垂直搬送機2基</li> <li>・非常用発電機</li> <li>・トラックバース高床式</li> <li>・エレベーター1基</li> <li>・スピードシャッター</li> <li>・床面防塵塗装</li> </ul>
取扱アイテム	医療用医薬品
許認可	医薬品卸売販売業 管理医療機器販売業・賃貸業 等
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視カメラ</li> <li>・入退室管理</li> <li>・ボーダー警備</li> <li>・静脈認証</li> </ul>



**▶ 小牧第二倉庫**



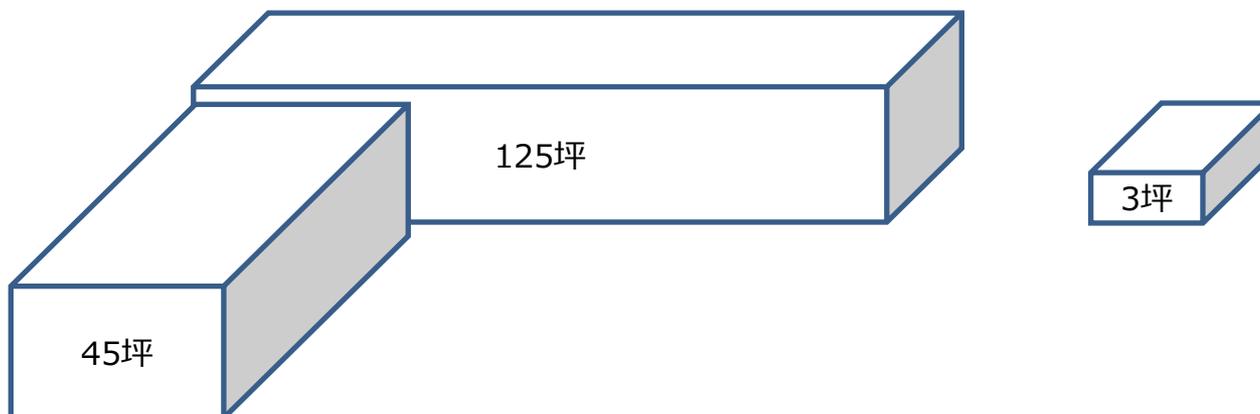
住所	愛知県小牧市岩崎1-155
交通アクセス	名鉄 小牧駅より車で5分 名神 小牧ICより車で5分 名古屋高速 小牧北ICより車で5分
延床面積	2,800坪
機能/設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調庫</li> <li>・保冷库</li> <li>・参考品保管庫</li> <li>・スピードシャッター</li> <li>・非常用発電機</li> <li>・トラックバース高床式</li> <li>・クリーンブース</li> <li>・エレベーター3基</li> <li>・床面防塵塗装</li> </ul>
取扱アイテム	医療用医薬品・動物用医薬品 ・医薬用管理医療機器 等
許認可	医薬品・動物用医薬品卸売販売業、 動物用医薬品製造業、管理医療機器販売業 等
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視カメラ</li> <li>・入退室管理</li> <li>・ボーター警備</li> </ul>



▶ 小牧第三倉庫



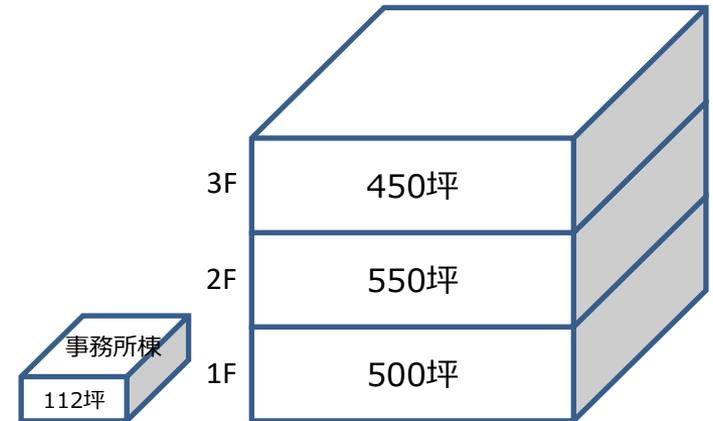
住所	愛知県小牧市東4-100
交通アクセス	名鉄 小牧駅より車で5分 名神 小牧ICより車で5分
延床面積	173坪
機能/設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険物庫（第1類・第2類・第4類）</li> <li>・空調庫</li> <li>・スプリンクラー</li> <li>・床面防塵工法</li> <li>・冷蔵庫</li> <li>・スピードシャッター</li> </ul>
取扱アイテム	医療用医薬品・動物用医薬品
許認可	医薬品販売業、動物用医薬品製造業
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視カメラ</li> <li>・入退室管理</li> <li>・ボーダー警備</li> </ul>

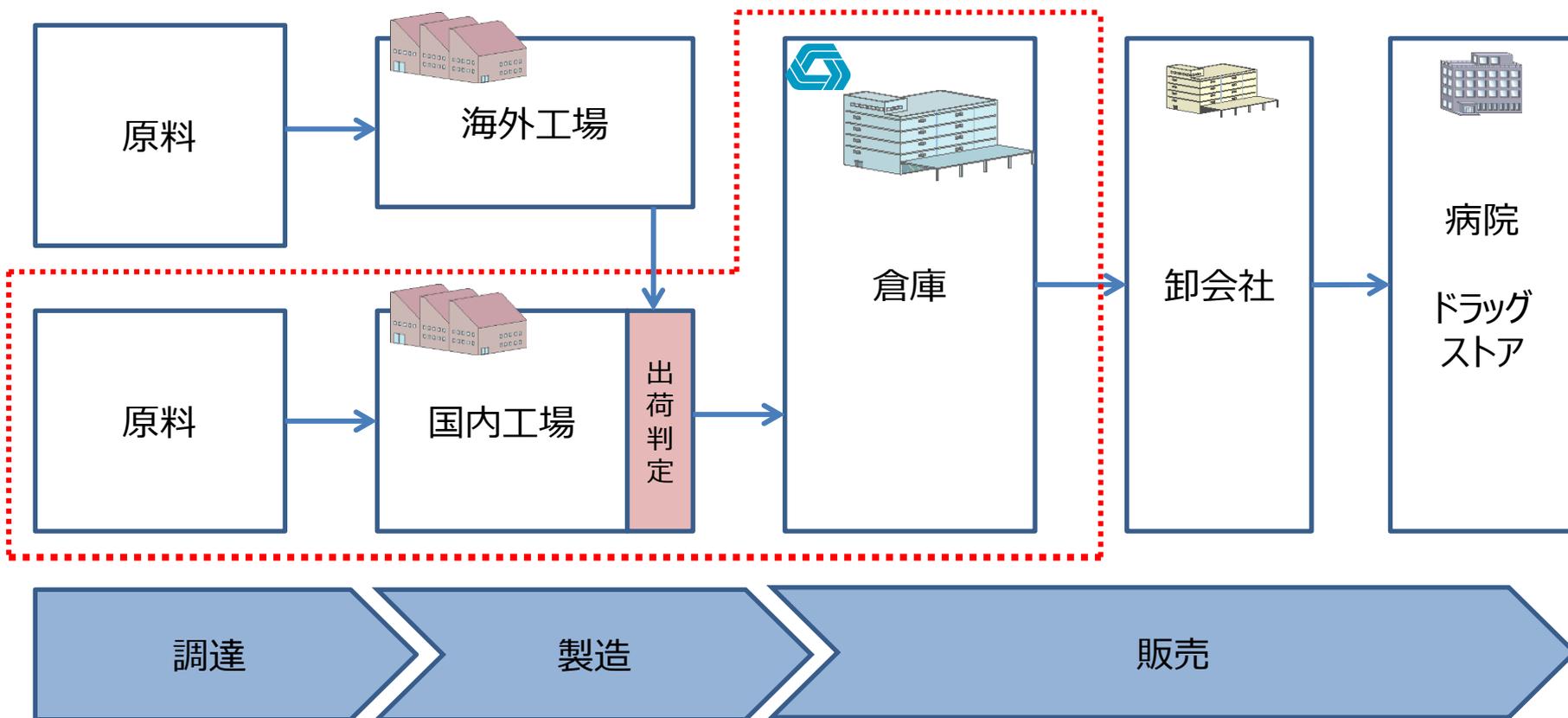


▶ 一宮倉庫



住所	愛知県一宮市平島3-4-5
交通アクセス	名鉄 岩倉駅より車で10分 JR東海道線・名鉄本線 一宮駅より車で10分 名神 一宮ICより1km 名古屋高速 一宮南ICより1km
延床面積	1,550坪
機能/設備	トラックバース高床式 エレベーター1基 事務所 112坪 (化粧品分包室、作業室)
取扱アイテム	健康飲料(食品)・化粧品・医療機器・ 事務用品・精密機械 等
許認可	化粧品製造業(一般) 医療機器製造業
セキュリティー	・機械警備





- ▶ 製造業（包装・表示・保管）・販売業許可の下、GMP・GDPに即した一元管理サービスの提供が可能
- ▶ 危険物についても薬機法に対応可能
- ▶ 物流、薬事、消防法に精通した担当者が業務構築を支援

## ▶ 薬事関連

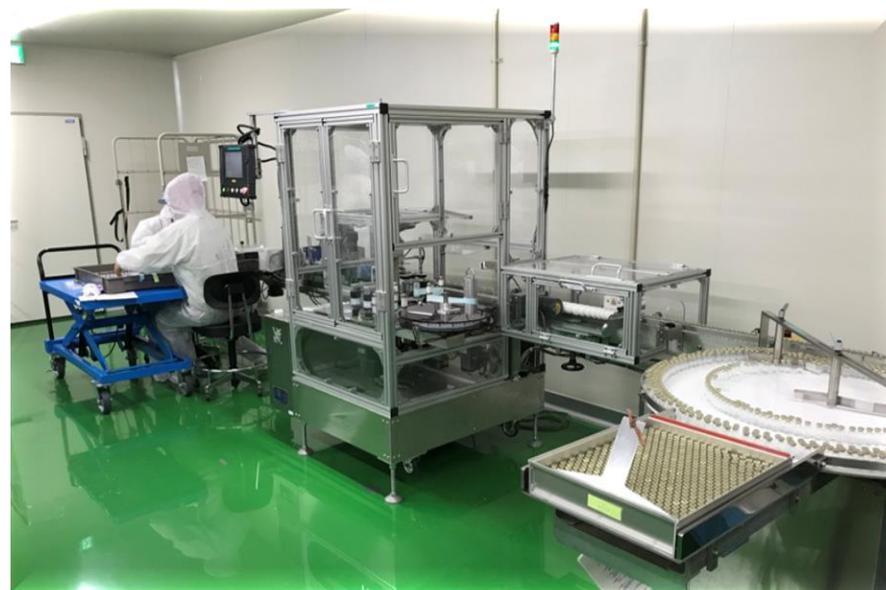
業許可		小牧倉庫	小牧第2倉庫	小牧第3倉庫 (危険物庫)	一宮倉庫	
製造業	人用	医薬品製造業（包装・表示・保管）	-	●	-	
		医療機器製造業（包装・表示・保管）	-	●	-	
		化粧品製造業（包装・表示・保管）	-	●	-	● ※ 一般
		医薬部外品製造業（包装・表示・保管）	-	●	-	○
	動物用	動物用医薬品製造業（包装・表示・保管）	-	●	●	
		動物用医療機器製造業（包装・表示・保管）	-	●	-	
販売業	人用	医薬品卸売販売業	●	●	●	
		医療機器販売業・賃貸業	●	●	-	
		店舗販売業	-	○	-	
	動物用	動物用医薬品卸売販売業	●	●	-	
		動物用医療機器販売業・賃貸業	●	●	-	
		店舗販売業	-	●	-	

## ▶ 消防法関連

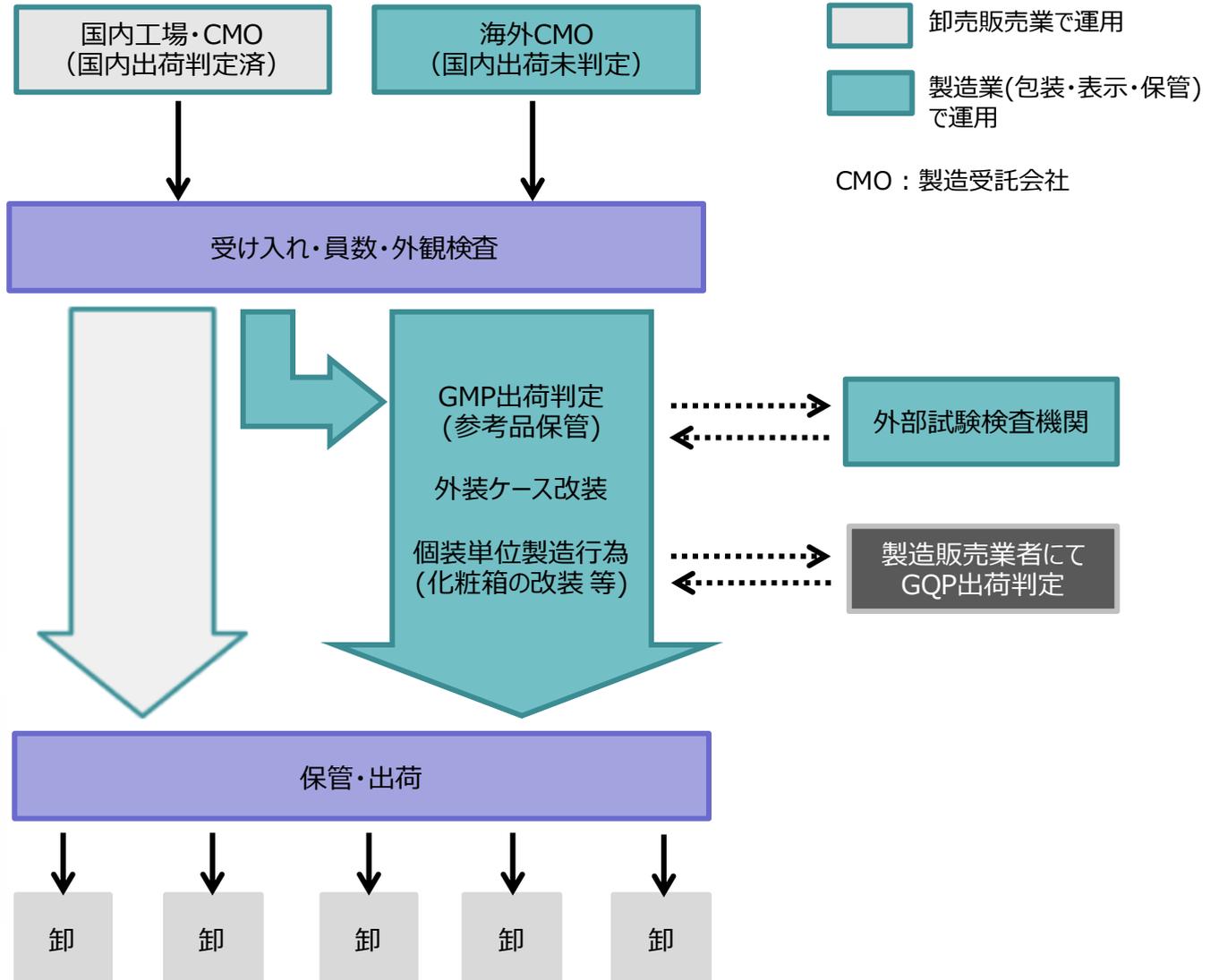
類別		小牧第3倉庫
第1類	硝酸塩類	●
第2類	引火性固体	●
第3類		-
第4類	第1石油類	●
	第2石油類	●
	第3石油類	●
	アルコール類	●
	植物油類	●
第5類		-
第6類		-

## ▶ 検査・包装・表示

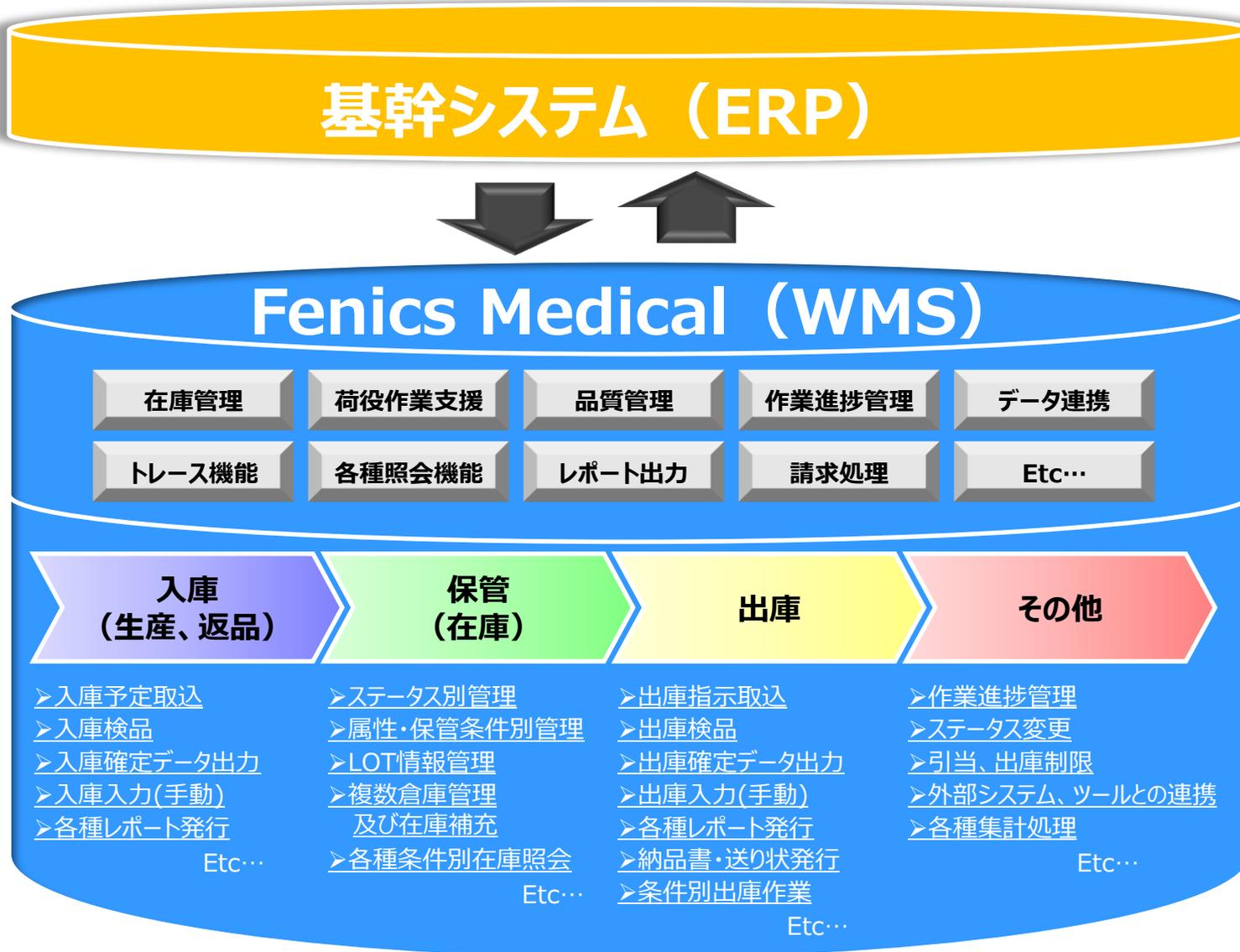
- ・外観検査（容器・添付文書・法定表示）
- ・性状試験（色・におい）
- ・真空度試験
- ・国家検定対応
- ・ラベリング
- ・個包装
- ・改装
- ・参考品保管
- ・出荷可否判定
- ・ワクチン超低温保管



## ▶ 動物用医薬品



概要

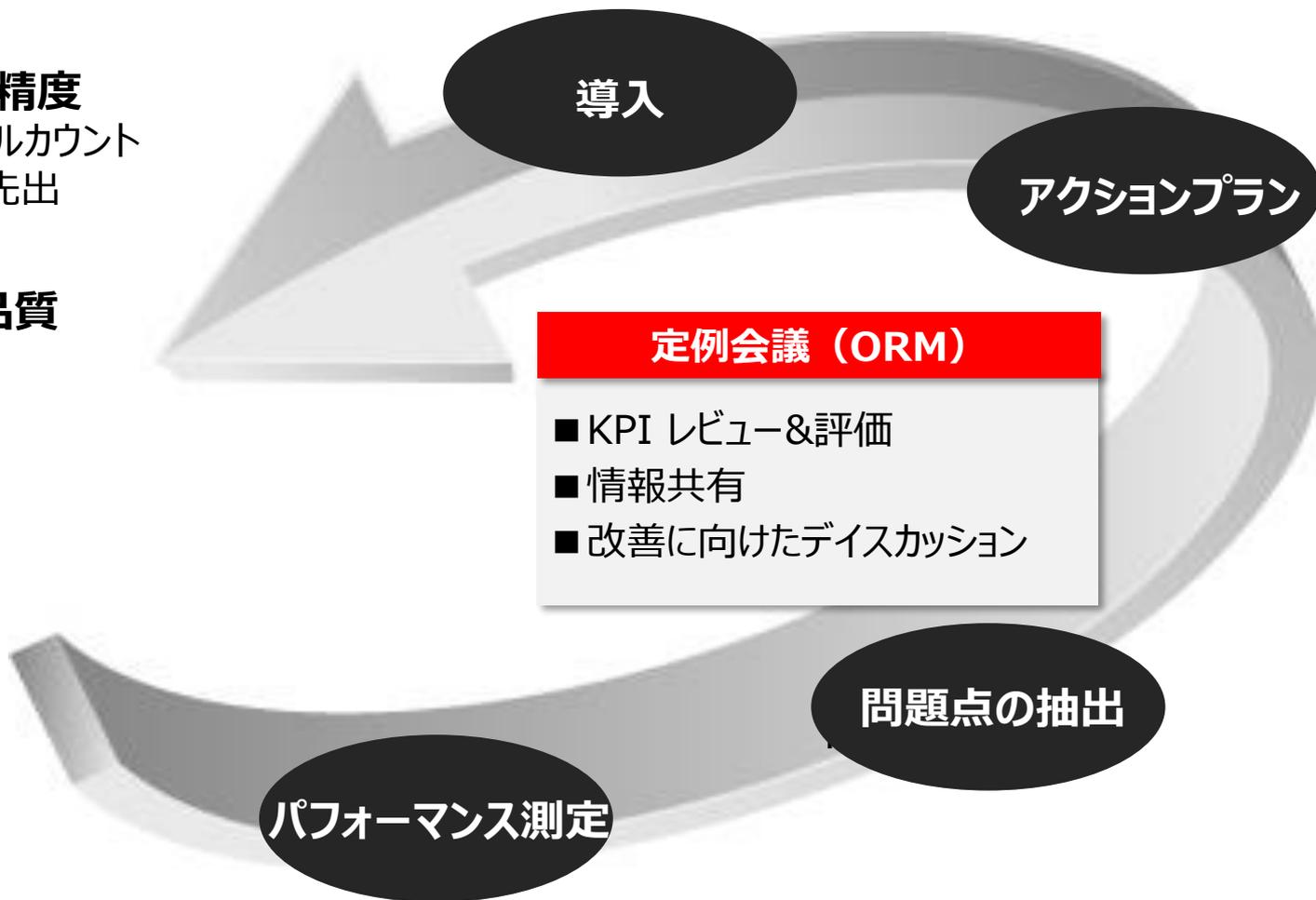


▶ マネジメントサイクルを築くことにより、富士ロジテックはパフォーマンス及び品質の継続的な改善を保証します。

■ **在庫精度**  
 サイクルカウント  
 先入先出

■ **オペレーション品質**  
 ISO・SOP  
 定期監査

■ **生産性**  
 入庫検品  
 ピッキング  
 出庫検品  
 保管効率



**メトリクス**

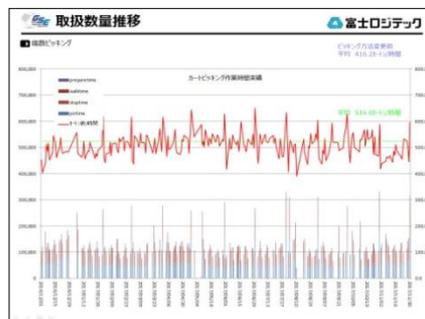
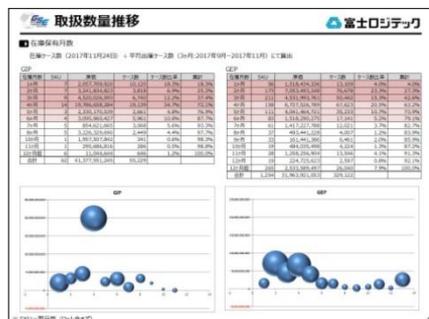
Term	Concept	Definition	基準	データ種類	Unit
1. 保管 (月次)	1. 荷受	荷受したパレット数	21-20日	受払(入庫)ctn数からPL算出	パレット
	2. 実棚稼働数	各月最終稼働日の実棚稼働数	20日	残高データ	パレット
	2.1. 室温品	1-30°C管理品の各月最終稼働日の実棚稼働数	20日	残高表ctnからpl算出	パレット
	2.2. 保冷品	2-8°C(2-5°C)管理品の各月最終稼働日の実棚稼働数	20日	残高表ctnからpl算出	パレット
	2.3. 特殊品	向精神薬、毒薬などの特別な保管管理を要する製品の各月最終稼働日の実棚稼働数	20日	残高表ctnからpl算出	パレット
	3. 保管カートン数	各月最終稼働日の保管カートン実績数量	20日	残高データ	カートン
	3.1. 室温品	1-30°C管理品の各月最終稼働日の保管カートン実績数	20日	残高データ	カートン
	3.2. 保冷品	2-8°C(2-5°C)管理品の各月最終稼働日の保管カートン実績数	20日	残高データ	カートン
	3.3. 特殊品	向精神薬、毒薬などの特別な保管管理を要する製品の各月最終稼働日の保管カートン実績数	20日	残高データ	カートン
	2. 荷役 (月次)	4. 受注件数	受注数	21-20日	出庫データ
5. 受注行数		SKUs ごとの受注数	21-20日	出庫データ	オーダー行
6. 出荷件数		出荷件数	21-20日	出庫データ	出荷
6.1 通常		通常納期の出荷件数	21-20日	出庫データ	出荷
6.2. 緊急		短納期の出荷件数	21-20日	出庫データ	出荷
7. 出荷数量		各LSPからの出荷数量	21-20日	出庫データ	カートン
8. 遅配件数		納期遅延した総数	21-20日	事故データ	オーダー
8.1. 倉庫要因		倉庫要因で遅配となった件数	21-20日	事故データ	オーダー
8.2. 運送要因		運送要因で遅配となった件数	21-20日	事故データ	オーダー
9. 誤配件数		誤配、顧客到着時のダメージ総数	21-20日	事故データ	オーダー
3. 配送 (月次)	9.1. 倉庫要因	倉庫要因で誤配となった件数	21-20日	事故データ	オーダー
	9.2. 運送要因	運送要因で誤配となった件数	21-20日	事故データ	オーダー
4. 倉庫 (月次)	10. 在庫調整	在庫調整した件数			カートン
	11. SKU数	品目数の前年度比(SKU: stock keeping unit)	20日	残高データ	SKUs(品目数)
5. 経理 (月次)	12. 配送先件数	配送先件数	21-20日	出庫データ	件数
	13. 倉庫内での破損金額	過去6ヶ月間の破損事故による損害金額	21-20日		円
6. 製剤見本 (月次)	14. 運送中の破損金額	過去6ヶ月間の破損事故による損害金額	21-20日		円
	15. 保管配送請求金額	月別、費目別請求金額	21-20日	20日締め請求額	金額(円)
6. 製剤見本 (月次)	16. SKU数	品目数の前年度比(SKU: stock keeping unit)	20日	残高データ	SKUs(品目数)
	17. 配送先件数	月別、出荷した営業所件数	21-20日	出庫データ	件数
	18. 運賃	月別請求金額	21-20日		金額(円)

■ 月次メトリクス報告

■ 定例ORM

■ 年次レビュー

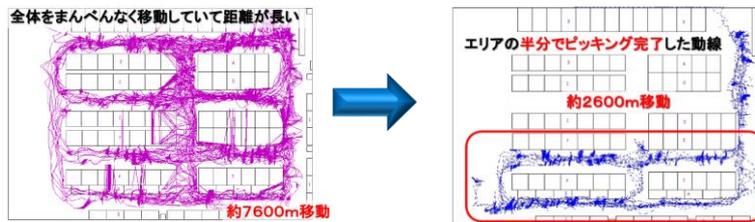
- ・取扱数量推移
- ・作業生産性検証
- ・物流品質
- ・改善活動
- ・今後の課題



## ▶ UWB屋内測位技術を用いた動線解析・レイアウト変更

### 【運用変更案】

ピッキングエリアをA～D、E～Iの2つに区切り、移動距離の削減を図り、同時に特定のゾーンにて発生した混雑を緩和。



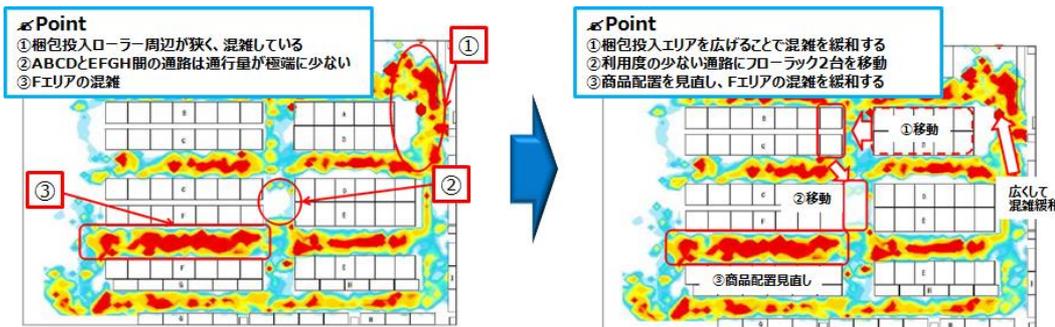
医薬品 重量カート検品システムによるピッキング

### 【検証実験】

実際の指示データから作成した実験用データにてピッキング。

UWB屋内測位システムを用いて移動距離データを採取・解析、運用変更後の削減効果を検証。

- ⇒ 時間・距離共に30%強削減可能との結果
- ⇒ 更に、動線の錯綜・不要通路や混雑場所が明らかになった為、追加対策を実施



### 【効果】

- ▶ ピッキング効率の向上 生産性1.5倍
- ▶ カート移動距離の短縮 44%削減

### -実績値比較-

項目	単位	2015年2月	2015年4月	差
作業員数	人	28	23	-5
出荷数量	pcs	296,055	413,354	117,299
総労働時間	時間	3,228	2,963	-265

▶ ボイスピッキング導入



- ・業務標準化助長
- ・両手がフリーになることによる作業効率・品質アップ
- ・ペーパーレス化

倉庫	年月	行数	数量	時間	行/時間	数量/時間
DC1	201802	6,736	23,565	141	47.9	167.4
	201803	12,457	39,433	211	59.1	187.0
	201804	16,391	52,615	302	54.4	174.5
	201805	13,271	40,280	256	51.9	157.6
	201806	13,781	44,632	269	51.3	166.1
	201807	13,105	42,114	247	53.0	170.4
	201808	13,359	43,526	247	54.2	176.5
	201809	13,233	44,284	237	55.9	187.0
	201810	15,901	52,793	271	58.8	195.2
	201811	14,805	49,605	249	59.4	199.0
総計		133,039	432,847	2,428	54.8	178.3

■生産性

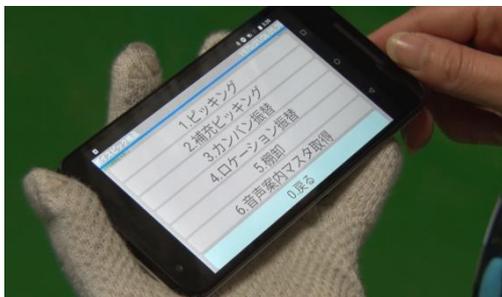
ピッキングリスト +ハンディターミナル	47.0行/時間
ボイスピッキング	54.8行/時間

ピッキング効率  
16.6%UP

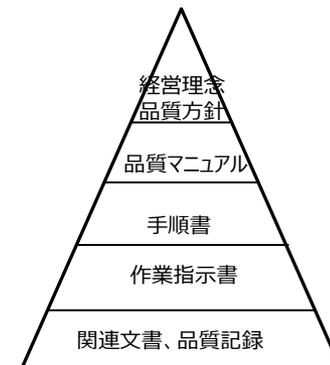
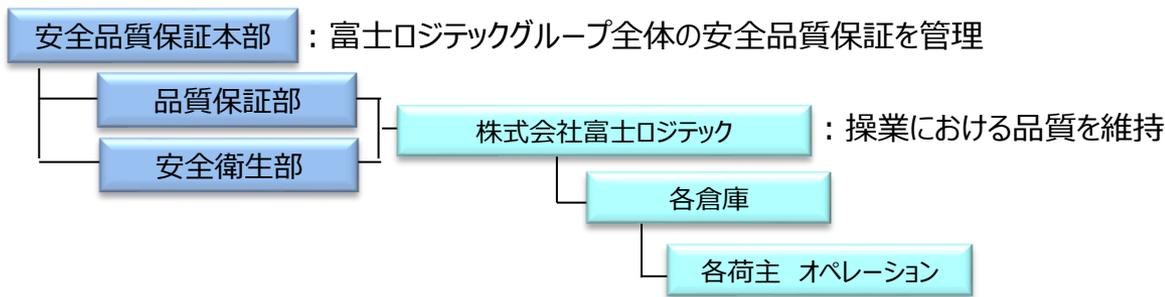
\*削減効果：CTN出荷作業  
全体で3.3%

2017年末よりテスト稼働  
順次作業エリア拡大  
2018年12月より  
DC1 CTN出荷全エリア稼働

2019年12月  
DC1 PCSピッキングへの展開  
DC2 水平展開



## ▶ 富士ロジテックグループの安全品質保証体制



## ▶ ISO9001に基づく品質維持活動

### ■ 作業マニュアルの徹底

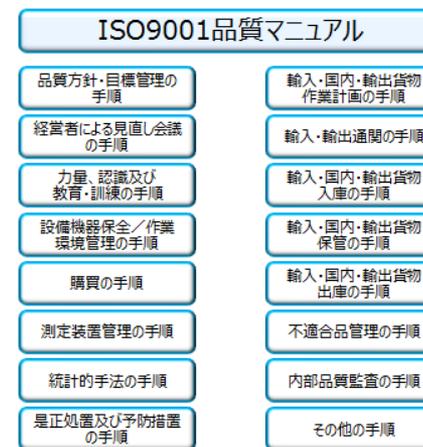
作業者個人の個人差・特性を極力抑えるため、作業はISO9001作業手順書・作業指示書を基本に行われる。

### ■ 作業レベルの評価

個人の生産性と共に、個人の品質管理能力も同時に評価を行う。

### ■ 品質活動・教育

毎週・毎朝 各部署単位で業務伝達・品質活動を行う。  
各部署の不適合・品質改善活動を全グループ各社へ水平展開。



## ▶ 品質確保及び事故防止に対する教育・管理

### 物流品質の確保 「品質 = 事故ゼロ」

- 【倉庫】 ・ヒューマンエラーを極力排除する為の業務設計・システム構築  
 ・事故要因分析、是正処置・予防処置の立案評価、フォローアップ及び検証
- 【運送】 運送協力会社との定例会実施、教育・評価を行い、要求事項への供給能力を確認



事故予防対策



改善提案



改善事例の表示

## ▶ 安全衛生の取り組み

### 現場の安全活動継続

- ・ヒヤリハット、KYT活動
- ・安全衛生パトロール
- ・5Sパトロール
- ・定期的なリフト作業講習会及び安全衛生講習会
- ・ISO9001手順に基づく設備機器及び作業環境の点検・補修・改善の実施、検証・記録  
 (対象：倉庫建屋、フォークリフト等荷役機器、建物付属のクレーン、EV、車輛、空調・警備・電気・消防設備等)



公共機関提供の調査結果より、小牧市周辺のハザード環境は、地震、洪水等の災害に対して比較的大きな被害が無いと想定されています。

倉庫名	地震災害				津波災害	洪水災害	
	地層	近隣活断層	液状化	備考	海拔(m)	近隣河川	洪水時浸水深(m)
小牧倉庫	洪積層 (鳥居松礫層)	東)華立活断層(30km) 西)岐阜一宮活断層(40km)	危険度 小	東海地震強化エリア外 ※① (平成20年中央防災会議)	21	庄内川(5km)	無し ※②
小牧第二倉庫	洪積層 (小牧礫層)	東)華立活断層(25km) 西)岐阜一宮活断層(45km)	同上	同上	30	木曽川(6km)	同上
小牧第三倉庫	洪積層 (小牧礫層)	東)華立活断層(26km) 西)岐阜一宮活断層(44km)	同上	同上	22	大山川(0.2km)	同上

※① : 東海地震と東南海地震が同時発生（マグニチュード8クラス）した場合に、予想される震度は震度5強。（参考資料：小牧市発行の地震防災マップ）

※② : 2000年9月発生の東海豪雨による浸水実績と内水氾濫結果に基づいて浸水深さを予想。  
概ね100年に1回程度降ると予想される降雨（1時間雨量55mm、24時間雨量398mm）の水量を想定。  
小牧第2倉庫については、倉庫立地箇所は浸水可能性無しとなっているが、倉庫周辺北側0.2m、西側0.5mと予想される。（参考資料：小牧市発行の洪水ハザードマップ）

